

【経済産業省主催】ヘルスケア アイデアピッチ

～日本のヘルスケア産業を担う Next Generation大集合～

ヘルスケア分野に参入する起業家などのプレイヤーを増やすことを目的に、「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2019」(JHeC2019)において、『アイデアコンテスト』を実施します(2019年1月30日開催)。JHeC2019における多数の応募の中で特に評価の高かったアイデアについてご発表いただく機会として、『ヘルスケアアイデアピッチ』を開催します。本ピッチで初披露となるアイデアの発表もごさいます。本ピッチを通してビジネスマッチング等につながることを期待しています。ヘルスケア事業をご推進、ご支援されている皆様のご参加をお待ちしています。

- 日時：2019年2月19日(火) 18:00-20:15 [受付・開場 17:30～]
- 会場：日本橋ライフサイエンスビルディング 201 会議室 (ネットワーキングは同ビル10階)
(〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11)
- 主催：経済産業省
- 共催：株式会社NTTデータ経営研究所、
一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)
- 申し込み方法：下記サイト・QRコードよりお申し込みください。
(<https://peatix.com/event/590611>)
- 参加費：無料



【プログラム】

18:00～18:05 オープニング

経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課

18:05～19:15 ピッチセッション (予定)

- ・ 「アート&デザインからワクワクできるヘルスケアをつくろう」
丸山 亜由美 (トリプル・リガーズ合同会社)
- ・ 「親子のためのスマートおしゃぶり」
山鳥栄太郎 (個人)
- ・ 「認知症予防における音声による『聴覚認知トレーニング』が拓く世界」
諏訪兼久 (フロンティアマーケット株式会社)
- ・ 「挿管された患者と言葉と感情を通わせるAIコミュニケーションアプリ」
若林侑起 (独立行政法人 神戸市病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院)
- ・ 「ヘルスケアビジネスに向けたスマートコンタクトレンズプラットフォーム事業」
鈴木太郎 (株式会社ユニバーサルビュー)
- ・ 「足病医がない日本の人々を救うための『足の悩み』に特化したサービス」
柿花隆昭 (東北大学病院)
- ・ 「偽造医薬品簡易鑑別システム」
兼子友里朱 (慶應義塾大学)
- ・ 「COPD増悪に対する再入院低減を目的とした呼吸状態モニタリングデバイス」
松田謙 (Medical Optfollow)
- ・ 「日本初のアトピー専用の画像SNSアプリ、アトピー見える化アプリ-アトピヨ」
Ryotaro Ako (個人)
- ・ 「子供とのコミュニケーションによる認知症予防とシニア世代の雇用創出」
安成真美 (株式会社タイズリレーション)
- ・ 「VRを用いた簡易緑内障発見ツール」
木野瀬友人 (デジタルハリウッド大学院)

19:15～20:15 ネットワーキング (同ビル10階)

【会場へのアクセス】

日本橋ライフサイエンスビルディング 201 会議室

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11
東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅 A6 出口より徒歩3分
またはJR 総武線「新日本橋」駅 5番出口より徒歩2分



【問い合わせ先】

運営事務局：株式会社NTTデータ経営研究所
E-Mail：jhec@keieiken.co.jp

**発表者の取組をご支援いただける
皆様のご参加をお待ちしています！**